

新後免駅舎完成!



4月25日、新後免駅舎開業式典

浜田純 市長



南国市は高知の玄関都市。
JR後免駅の完成は、南国市の新しい1つの核ができたと思います。
後免駅周辺を市の中心地として、時間がかかっても整備していきたいと思います。
開業おめでとうございます。



岩下 栄子 さん
(洋品店経営)

後免駅が新しい、大き
きれいな駅になり、大
変喜んでいきます。
より多くの皆さんが、
駅周辺に集まり、来店し
ていただけることを期待
しています。



船橋 明英 後免駅長

新駅舎はエレベーターの設置も
行い、体の不自由な方や高齢者の
方などにも利用しやすい駅とな
りました。
地元の方々をはじめ、多くの
人々に利用しやすく、より親しま
れる駅になるようお願いしています。

4月からJR後免駅を
利用して通学しています。
新しくなった後免駅は、利用
しやすく雰囲気が明るくなり、
大変感じがイイです。
トイレがきれいになって、
うれしいです。



伊藤 加奈 さん (学生)



坂本 信雄 さん
(市商工会事務局長)

市の1つの玄関口として、
新駅舎が完成したことで、
多くの人たちが集まり、よ
り一層、南国市の商工業界
の活性化に役立つことを期
待しています。



介護保険

ケアマネージャー(介護支援専門員)とケアプラン(介護サービス計画)

～ 上手に介護サービスを利用していますか? ～

5月1日現在、市内には8カ所の居宅介護支援事業所のケアマネージャーが活動しています。

Q 介護保険の認定を受けたのですが、担当ケアマネージャーはどうやって決めますか?

A 認定結果通知に同封の「市内の居宅介護支援事業所の一覧」から選択し、ケアマネージャーにケアプラン作成の依頼を直接してください。依頼をしたら、「居宅サービス計画作成依頼(変更)届け出書」を保健課窓口へ届けてください。

*市外のケアマネージャーにもケアプランの依頼ができます。またケアプラン自己作成の場合も、届け出書が必要です。

Q ヘルパーの介護・住宅の手すり工事・通所介護(デイサービス)などを利用したいのですが、どうしたらいいのですか?

A 介護保険のサービスを利用するには、ケアプランの作成が必要です。ケアマネージャーが、ご家庭へ訪問し、本人や家族の介護への意向を伺い、専門的な視点から必要な介護サービスを考え、同意の基にケアプランを作成します。利用する介護サービス事業所との連絡・調整を行い、利用料についてもケアマネージャーが計算し説明します。

Q ケアプランの内容は、変更できますか?

A ケアプランは、1週間の介護の計画をスケジュール表にしています。時間や曜日の変更、また、介護サービス事業所を変更することも可能です。どのような介護を希望しているか、担当ケアマネージャーと話し合しましょう。

Q ケアマネージャーは、介護サービス利用開始後も来てくれますか?

A 毎月のケアプランを作成するためや新たに生活の困りごとが発生していないか、介護サービスに不満がないかなど知るために、ご家庭に時々訪問したり、電話で様子を探ね、生活や介護の相談に応じます。

Q ケアプランを作成するには、費用の自己負担がありますか?

A 自己負担は、無料です。ケアマネージャーのケアプラン作成費用は、介護保険の財源で負担します。

※お問い合わせは、保健課高齢者介護保険係
(☎880-6556)まで

人権と輝く未来へ ⑮

人権・同和教育シリーズ

いじめとは……

子どもの人権問題で、虐待とともに深刻なのが「いじめ」です。県内の小・中学校などで、毎年200件近くのいじめが発生していると報告されています。学校や家庭が気づかない場合も多く、実際にはもっと被害は大きいと思います。

いじめは、自分より弱い者を仲間はずれにしたり、暴力をふるったりする行為で、いじめめる側が一方的にしつこく繰り返すのが特徴です。相手に大変な苦痛を与え、自殺に追いやるケースもあります。

例えは、いじめを受けている子どもには、ひとりぼっちでいる、すり傷などが目立つ、衣服に汚れがある、文字や絵が乱雑になる、持ち物が隠されるなどの兆候が見られます。また、子どもたちがいじめや悩みを気軽に家庭や学校で打ち明けられる雰囲気づくりも大切です。日頃からどんなことでも話せる人間関係を作っていくことが求められます。

ある中学生は、「クラスメイトがいじめを受けている場面に何度か出合ったが、怖くて止められず、そのうちいじめる人数が増え、いじめがエスカレートしていった」と述べています。周りの人々の無関心や見て見ぬ振り(傍観者の態度)がしばしばいじめや差別問題を助長する大きな要因となっています。「そんなことやめや」と言っていたら、クラスメイトがそんなつもりで思わなかったのに、そう考えると情けなく思う」と、この中学生は言っています。陰湿

化・悪質化していく傾向があります。それだけに、家庭や地域・学校が子どもの発するシグナルを早くキャッチすることが重要になってきます。例えば、いじめを受けている子どもには、ひとりぼっちでいる、すり傷などが目立つ、衣服に汚れがある、文字や絵が乱雑になる、持ち物が隠されるなどの兆候が見られます。また、子どもたちがいじめや悩みを気軽に家庭や学校で打ち明けられる雰囲気づくりも大切です。日頃からどんなことでも話せる人間関係を作っていくことが求められます。21世紀に生きる子どもたちには、①個性やちがいを認め尊重する人権意識、②他人を思いやり、弱い者を助ける勇気や正義感、③話し合ったり、共に協力して取り組んだりする連帯意識などを、家庭・地域・学校が手を携えて育成していくことが必要です。